

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

パーパス

真心こめた『みち』への挑戦～安心と感動を～

売上高  
420億円以上営業利益  
20億円以上当期純利益  
13億円以上ROE  
6.5%以上

## ② 中長期の経営戦略

## 1. 収益力の向上

公共工事評定点向上・提案力強化、民間営業強化、DX推進、環境配慮製品展開、ハイドロミリング営業強化等

## 2. 資本・財務戦略強化

人的資本投資、建設DX・脱炭素投資、M&amp;A投資、年間配待80円以上の継続、自己株式取得検討

## 3. ESG経営推進

パーパス・経営理念に基づき、持続可能性への取り組み、コーポレートガバナンス強化、コンプライアンス徹底

## 4. 組織文化醸成

変革と学習文化の醸成。100年企業の伝統継承と変化対応の柔軟性を両立

## ③ 対処すべき課題

## ① 経営環境への対応

- ・受注競争激化・原材料価格高止まり対応
- ・時間外労働規制・労働力不足への対応
- ・デジタル化推進・建設コスト上昇への対応

## ② PBR・ROE改善

- ・PBR1倍以下状況の改善が経営課題
- ・ROE6.5%以上を重要指標として設定

## ③ 内部統制・ガバナンス

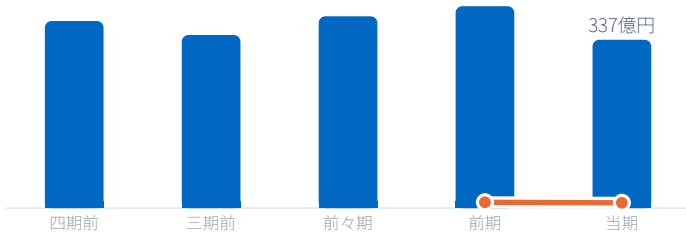
- ・コーポレートガバナンスの強化
- ・コンプライアンス徹底、内部統制システム構築

## 面接で使えるポイント

- ・道路老朽化対策・予防保全が推進される中で、公共工事評定点向上と提案力強化に注力
- ・2024～2026年度の中期経営計画で売上高420億円以上・ROE6.5%以上の達成を目指している
- ・100年企業の伝統を継承しながら、DX推進・脱炭素社会への投資など変化に対応する柔軟性を重視

証券コード 1807

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに  
建設業を主力とする企業で、直近期の連結売上は404億円

主力事業・セグメント

- ・建設業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続19.3年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高  
337億円営業利益率  
3.2%財務健康度  
41点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 53.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
709万円

建設業内 97位/140社

平均年齢  
44.2歳

建設業内 46位/140社

平均勤続  
19.3年

建設業内 10位/140社

女性管理職  
4.3%

建設業内 43位/112社

男性育休  
28.6%

建設業内 95位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)佐藤渡辺【1807】：決算情報

